



①網島バリケン島

川によって運ばれてきた土が堆積してできた、大綱橋下に出来た小島。バリケンという鳥が住みついたことから、この島をバリケン島と呼ぶようになりました。ここではクロベンケイガニなどのカニの仲間、水の中ではハゼの仲間を筆頭に下流や汽水域に暮らす多様な魚などが暮らしています。また河川敷は市民の憩いの場として親しまれています。

川歩きコースA
スタート:網島駅
(2.4km,約50分)

②網島サブセンター

鶴見川下流域の防災拠点の1つですが、普段は毎週土日にNPO法人鶴見川流域ネットワークが市民への流域情報提供を行っています。
開館時間:毎週土・日曜日
10:00~17:00(臨時休館・開館時間変更あり)
入館料無料・団体利用の場合は要事前申込
お問い合わせ:npoTRネット 045-546-4337

④熊野神社周辺

いの池は、「い」の字の形をしているところから、この名が付いたといわれています。熊野神社は、創立時代は明らかではありませんが、1000年以上の伝統を持つ筒粥行事が大変有名です。その熊野神社の鎮守の森と、天神山と呼ばれる台地の森が、熊野神社市民の森として開放されています。

③鷹野大橋周辺

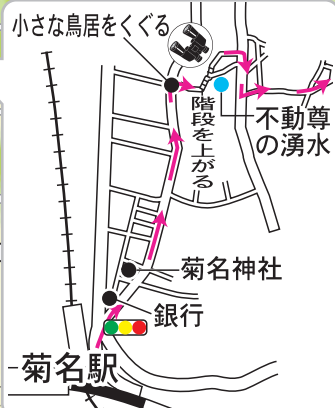
鷹野人道橋から上流方向に、天気の良い日は富士山が見え、風景は「関東の富士見百景」の1つにも選定されています。鷹野大橋付近の両岸の高水敷は、ススキやオギのほか、準絶滅危惧種であるミクリなどの希少な植物もあり、カニも多数が暮らす、自然の拠点です。

⑥ニッ池

周辺は市街化されましたが、かつての農業用のため池が、今では水鳥の飛来する貴重な水辺となっています。池にすんでいた竜の亡きながら堤となって池を二分したという伝説も残っています。

尾根歩きコースA
スタート:大倉山駅
(2.2km,約45分)

尾根歩きコースB
スタート:菊名駅
(3.4km,約1時間10分)

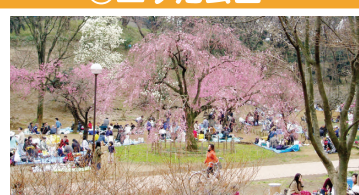


⑤横溝屋敷

江戸時代を通じて代々獅子ヶ谷村の名主を務めた横溝家の屋敷が保存され、開放されています。
9:30~16:30(休館日は毎月第3月曜日)
※休館日が祝日に当たる場合は翌日の火曜日



⑦三ッ池公園



農業用のため池が残り、谷戸の地形を生かした園内には、花と水の広場、水生植物池、各種スポーツ施設、子どもの遊び場などがあって、四季の自然を楽しめます。1000本以上の桜があり、お花見にぎわいます。神奈川県と韓国京畿道との友好提携を記念して「コリア庭園」も整備されています。
問い合わせ:公園管理事務所 TEL045-581-0287

●鶴見川ってどんな川?

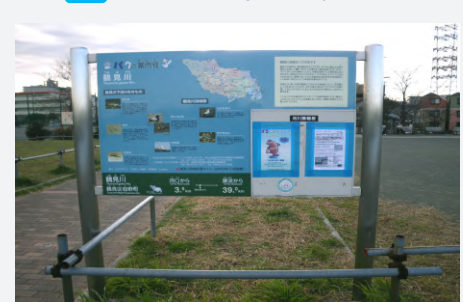
町田の源流に発し、横浜市鶴見区生麦で東京湾に注ぐ一級河川で、本流の長さはマラソンコースとほぼ同じ42.5kmです。ニュースでは洪水や汚染ばかりが目される鶴見川ですが、歩いてみればにぎわう自然が見えてきます。鶴見川は私たちの暮らしを自然のにぎわいにつなぐ水の道です。

●流域はバクの形

雨が川に集まる地表の領域、外周を尾根で区切られた大地のくぼみのことを「流域」といいます。鶴見川の流域は、町田・稲城・川崎・横浜の市域を含み、面積は235平方km、その約85%がすでに市街地となり、188万人が暮らしています。また、その形は斜め左後ろからみたバクのかたに似ています。典型的な都市河川・鶴見川はバクの形の流域をもつ「バクの川」です。



バクの案内板



鶴見川沿いに、横浜市5区(青葉区・緑区・都筑区・港北区・鶴見区)が設置した流域の案内板があります。周辺の情報が盛り沢山です。

バクの道標



鶴見川沿いに、横浜市5区(青葉区・緑区・都筑区・港北区・鶴見区)が設置した距離標があります。

【ウォーキングの際の諸注意】

1. スニーカーなどの歩きやすい靴で歩きましょう。
2. リュックサックやウエストポーチを活用し、両手を自由に。
3. ケガや暑さ・寒さ対策として帽子を着用しましょう。
4. ごみは家へ持ち帰りましょう。
5. 歩行中の喫煙など火災の原因になることはやめましょう。
6. 歩く前には準備運動をしましょう。
7. 小銭、タオル、ティッシュペーパー、身分証明書などを身につけましょう。
8. 無理せず楽しくウォーキングしましょう。
9. トイレの場所は事前にチェックしておきましょう。
10. 所要時間は歩行速度約時速3kmとして算出していますが、あらかじめ余裕をもってウォーキングの計画をたてましょう。
11. ルートは2010年4月現在のものです。工事等により通行ができない場合などもありますので、ご了承ください。

川歩きコースB
(6.4km,約2時間10分)

尾根歩きコースC
(6.5km,約2時間10分)

スタート:鶴見駅